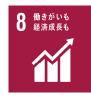
3 すべての人に 健康と福祉を



SDGs目標の取組み状況















SUSTAINABLE GOALS
DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



SDGs 目標 項目	持続可能な5つの目標	具体的な活動目標	前期 の活動報告 (2020年10月〜2022年3月)	今期の活動目標 (2022年4月〜2023年3月)
8·16· 17	① パートナシップと成長	◇福祉医療機構 福祉医療貸付特約火災 指定代理店として、債権の保全及び福祉・医療施設の安全を確保するために、特約火災保険を推奨し、各地域の社福・医療法人の成長に貢献する。	◇各地域におけるハザード情報を記載した当社独自「自然災害リスクマップ」の提供等をとおして、リスクに合わせた適切な保険提案を実施した結果、275件に上る特約火災保険の新規引受を行った。	◆特約火災保険の販売をとおして、災害リスク対策の重要性を訴求し、社福・医療法人の安定的な成長に貢献する。
11·16	② 防災・減災への取組み	◇当社独自のリスク低減に向けた取組みとして、社福・医療法人に対し、『自然災害リスクマップ』・『避難訓練マニュアル』・『BCP作成支援ツール』・『各種リスクコンサルティングサービス』・『オアシス通信』などの提供を行う。	◇特約火災保険の契約に合わせて『BCPキットくんNEO』や『BCPチェックリスト』の提供をし、法人のリスク低減取組を支援した。 ◇2021年7月および2022年1月には全顧客に対し、表紙にパラアート作品を使用した『オアシス通信』を発刊した。	◆社福・医療法人に関する専門代理店として、各法人のリスク低減に向けた支援を多方面に実施する。
3·8· 17	③ 社会と福祉への貢献	◇日本パラスポーツ協会のオフィシャルサポーターとして、障がい者スポーツの傷害保険制度を提供し、普及と振興に貢献する。 ◇『復興義援金付き火災保険』を販売し、被災地に対する復興支援を行う。	◇新型コロナウイルス感染症の影響で、全国障害者スポーツ大会が中止となり、オフィシャルサポーターとして活動する機会はなかった。 ◇3,942件の『復興義援金付き火災保険』を販売し、当社代理店手数料から被災地への寄付を行った。(4ヵ所80万円)	◆当社の社会的存在意義を推し進めるために、障がい者 支援や寄付活動を積極的に推進する。
7·13· 14·15	④ 地球環境への貢献	◇両面印刷(コピー)、資料のPDF化、オンライン業務連絡、早帰りの実行、クールビズ・ウォームビズの導入など地球環境への貢献活動を実施し、紙資源やエネルギーの削減に努める。	◇新型コロナウイルス感染症対策として、政府の要請に応え積極的 にリモートワークに取組んだ。結果的にペーパーレス取組みや節電に つながり、紙資源やエネルギーの削減に寄与した。	◆リモートワーク体制の充実を図り、前期以上に推進する ことにより、感染リスク対策やペーパーレス化に取り組む。 ◆ペーパーレス推進に加え一定発生する廃棄書類のリサイ クルにも取り組む。
4.5.8	⑤ ダイバーシティと教育の実施	⇒勤務時間管理システム、計画休暇制度、企業型確定拠出年金制度などを導入し、女性が活躍し、全社員が生き生きと誇りを持って働ける職場環境を作る。⇒社福・医療法人に関わる専門代理店として相応しい人材育成に向けダイバーシティ推進と自己研鑽のための社内外研修を実施する。	◇時間管理や各種制度については支障なく運営ができた。 ◇年間の個人目標を各自設定し、資格取得等の自己研鑽課題 に取組み成果を残した。	◆社内制度充実に一層取り組むとともに、各人の専門知識向上に向けた支援を強化し、社員満足度の向上に努める。